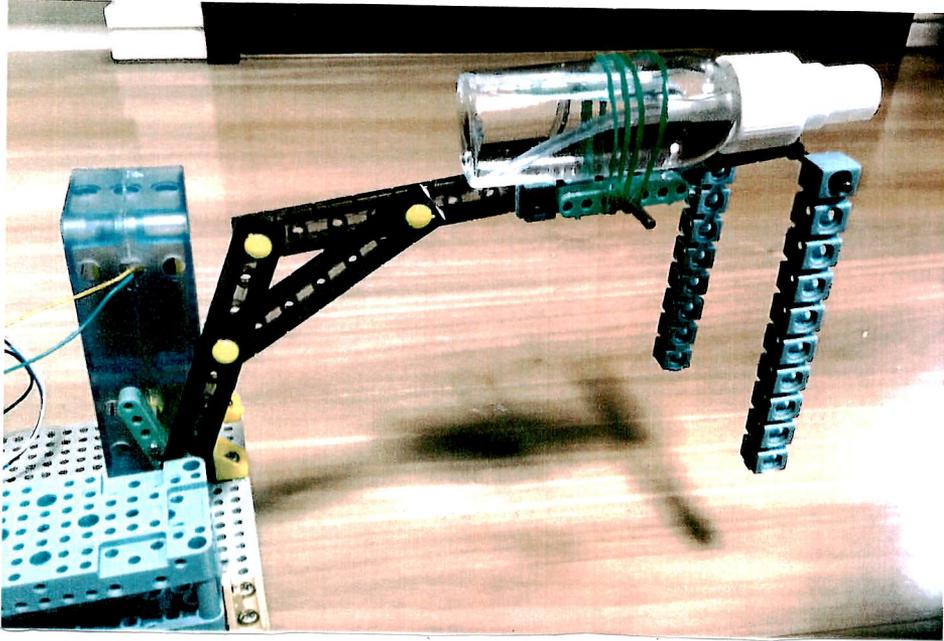




この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。

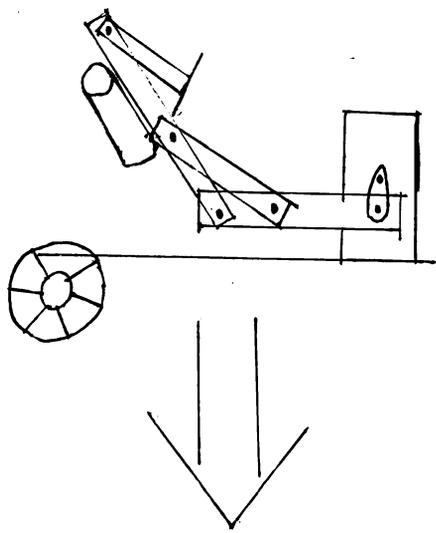
学校名 埼玉大学教育学部附属中学校			
チーム名 (ふりがな) おーあいしー おりじなるいのべいしょんおぶくりえいたーず O.I.C. (Original Innovation of Creators)			
ロボコンルール (名称とURL) 名称: 新型コロナ撲滅オペレーション https:// ルールホームページ	都道府県名 埼玉県		
製作期間 2020年 9月頃から 2020年 12月頃まで	製作時間 10時間		
ロボットに関する写真と図 必ず、ロボットの概要や機構等の特徴がわかる写真や図等を1~4枚で掲載する。 写真や図に記号等を書き込み、下の枠「ロボットのアイデア概要」で解説する。			
ロボットのアイデア概要【報告書要約】 どのような動きを実現するために、具体的にどのような素材や機構を用いて実現したのか、枠いっぱい解説を書き込むこと。	<消毒液の仕組み>① 消毒液はボトルのキャップを外した状態でロボットのアームにくくりつけアームの傾きで机にこぼれるようにした。 ギアボックスはパワー寄りの組み立てにし、アームの重さに耐えながら動けるようにした。	<拭き取りの仕組み>② 拭き取りは、③の位置に布をつけ消毒液と同じギアボックスを使ってモーターの動きでアームを机につけてタイヤでロボット本体を動かし拭き取る。そして往復運動によってもとの状態に戻る。	
参考資料 製作上参考にした資料や、参考にした先輩のロボット等の情報についてできるだけ詳しく解説する。	ショベルカの仕組み		

報告書の2枚目以降にさらに詳しく自由フォーマットで記入する。この用紙を入れて11枚以内で報告書を作成すること。

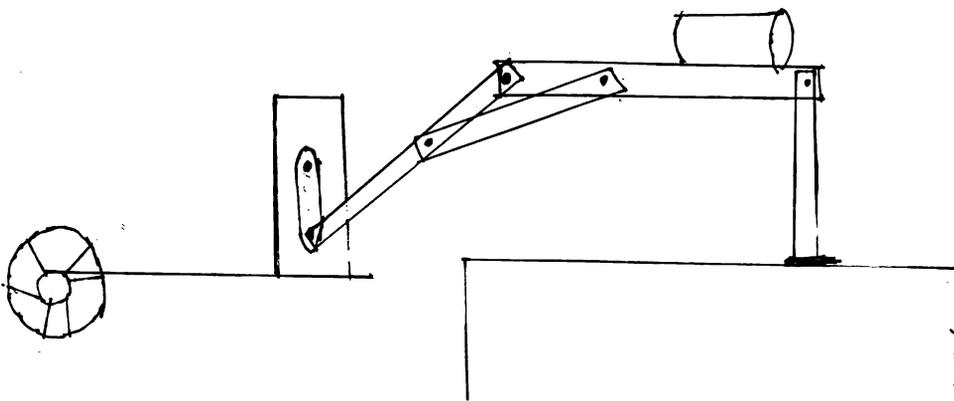
〈走行について〉

スタンダードのゴムタイヤを使用

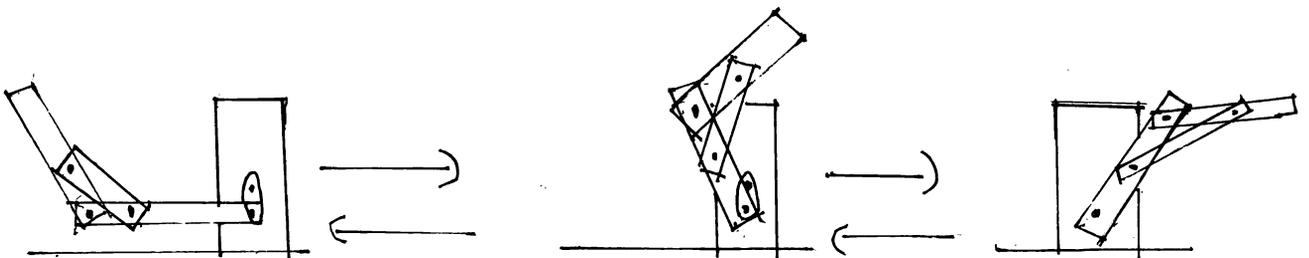
1つのタイヤに1つのギアボックス・モーターを使用
そのため操縦も左右別で行う



〈消毒+拭き取り
の仕組み〉
折りたためるので
収納が楽



傾かせすぎない
ので消毒
がこぼれすぎない
(またタイヤを左右に動かす
ことでエンジンが左右に動
き拭き取りができる)
できる)



モーター・ギアボックスはこのように往復運動をするようにしている

このようにこのロボットは一つのギアボックス、モーターで消毒+拭き取りができるので、

- ① ボタンひとつで、消毒とふき取りができる
- ② 計3つのモーターで電池消耗がしにくい
- ③ 細かい部品が少ないから交換しやすい

という利点がある。